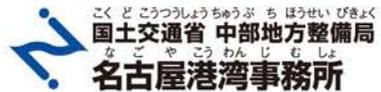


# 知ってる? 名古屋港

名古屋港湾事務所は、港づくりを通して、  
人々の暮らしと経済を支えています。



港の未来はあなたの未来



〒455-0045 名古屋市港区築地町2番地  
TEL052-651-6266 FAX052-652-0303  
<http://www.nagoya.pa.cbr.mlit.go.jp/index.html>

がっこうめい 学校名		
ねん 年	くみ 組	
なまえ 名前		

私達と一緒に名古屋港を見て行こう。



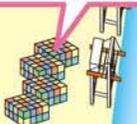


# 名古屋港で働く人々と施設

名古屋港では、私達の生活に必要な荷物を運び入れたり、世界の人々の暮らしに役立つものが運び出されたりしています。それらが安全に行われる為にいろいろな施設があつたり、いろいろな人が働いています。では、これから名古屋港で働いている人達と、名古屋港について一緒に見ていきましょう。

## コンテナ基地

このターミナルには、15の外国航路が開設されており、年間約4,400隻のコンテナ船が接岸し、約260万個のコンテナを積み降ろししています。



## 自動車積み出し基地

愛知県などで生産されたトラック、乗用車、オートバイなどのほとんどは、名古屋港から積み出されています。年間輸出台数は、トラック・バス・乗用車が約180万台です。



## 船を案内する人

船に乗船し、船長に代わって船を安全に岸壁まで案内します。



水先人(パイロット)

## 港を造る人

船が着くための岸壁や船が通る航路、防波堤などを造っています。



工事関係者

## 鉄こう基地

鉄こう石の年間取扱量は約1,200万トンで、主に、オーストラリア、ブラジル、インドから輸入され、また石炭は約630万トンでオーストラリア、カナダ、中国などから輸入されています。



## 船のかじをとる人

港には毎日たくさんの船が来て、私達の生活に必要なものを運んでいます。船長がその船を動かしています。



船長

## 検疫の仕事をする人

検疫とは、輸入した食品などに害虫がついていないか調べる仕事です。私達が安心して食べ物を食べられるのはこの検疫検査のおかげです。



検疫官

## 石油基地

輸入した原油は約860万トンにもなります。各種燃料油、石油化学製品の原料に作り変えられ、国内各地に運ばれます。



## 海外からの品物

### を検査する人

輸出入の手続きをしたり、密輸がないかを取り締ります。



税務官

## 荷役作業をする人

船につんである荷物をおろして、目的地別に荷物を分けています。



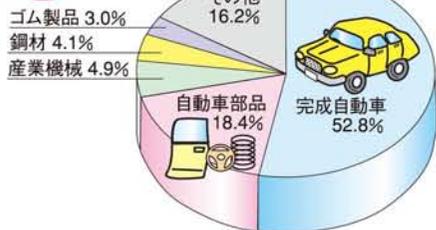
オペレーター

# 世界と結ばれる名古屋港

名古屋港は、世界の約150の国や地域と貿易で結ばれています。  
 港には、私達の生活に必要なものが世界中から運ばれています。



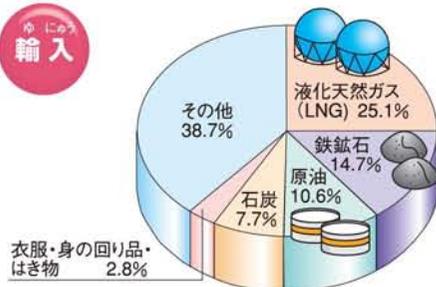
## 輸出



## 輸出が多い国 上位3カ国



## 輸入



## 輸入が多い国 上位3カ国



このように世界中から運ばれて来たり、運ばれたりして、名古屋港は世界と結ばれているんだね。

こうして運ばれて来たものが私達の暮らしの中にはたくさんあるんだよ。ではどんなものがあるのか、私達の暮らしをのぞいてみよう。

# 家庭のものは港から

和食なら、全部日本でとれた食品だと思っていけないかな。ところが、私達の食卓にのぼる献立の材料は、外国から輸入されたものがほとんどなんです。豆腐の材料となる大豆は96%、うどんの材料となる小麦粉は91%、蒲焼きとなるウナギは70%が輸入されているように、食料品やその他、電気製品、木製品など多くのものは、港から私達の家庭にやってくるんです。

**電気**  
(火力発電の原料)  
主に、インドネシア、カタール、アラブ首長国連邦から輸入されている。

**日用品**  
(衣服・靴など)  
主に、中国、ホンコン、中国(台湾)から輸入されている。

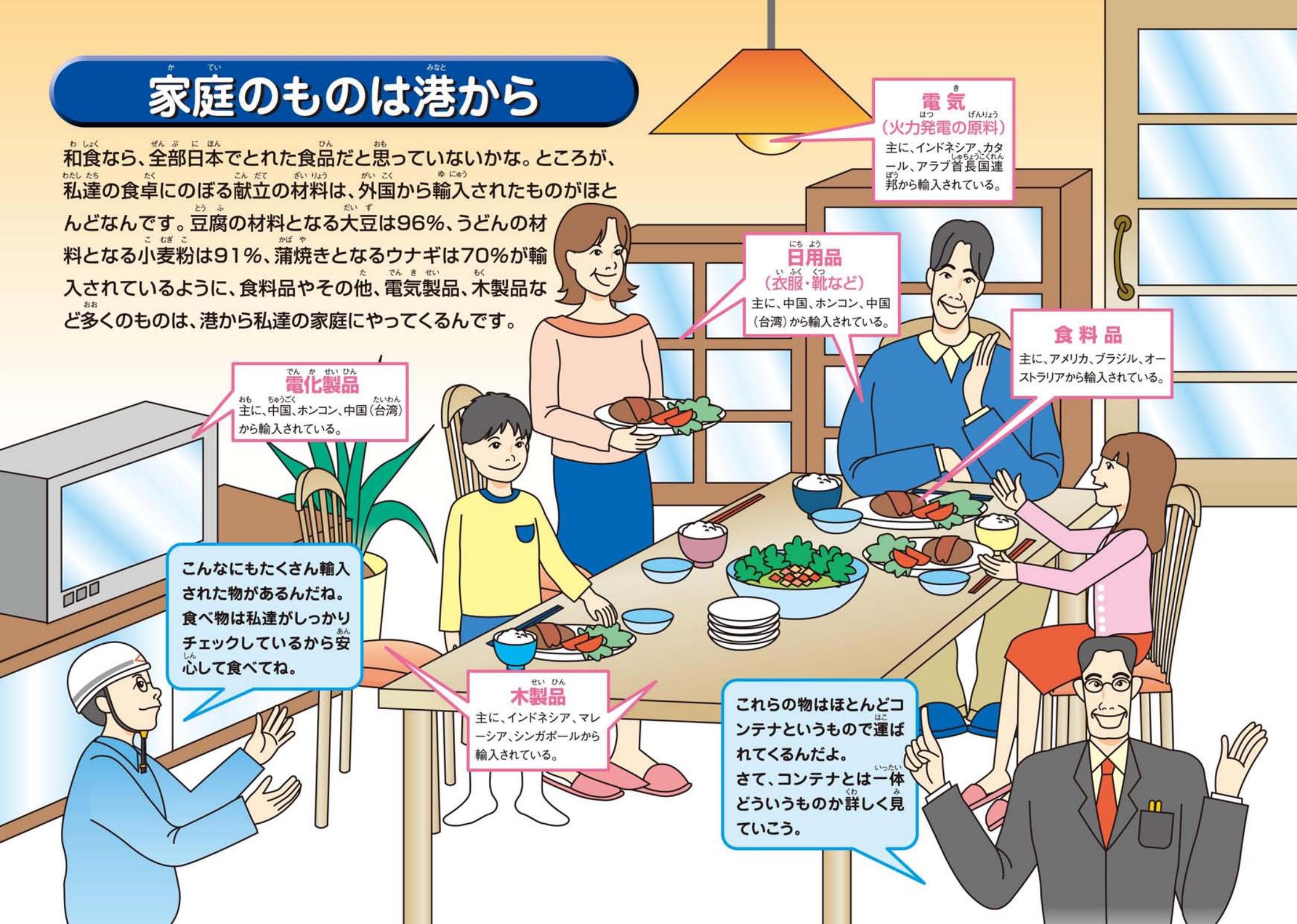
**食料品**  
主に、アメリカ、ブラジル、オーストラリアから輸入されている。

**電化製品**  
主に、中国、ホンコン、中国(台湾)から輸入されている。

**木製品**  
主に、インドネシア、マレーシア、シンガポールから輸入されている。

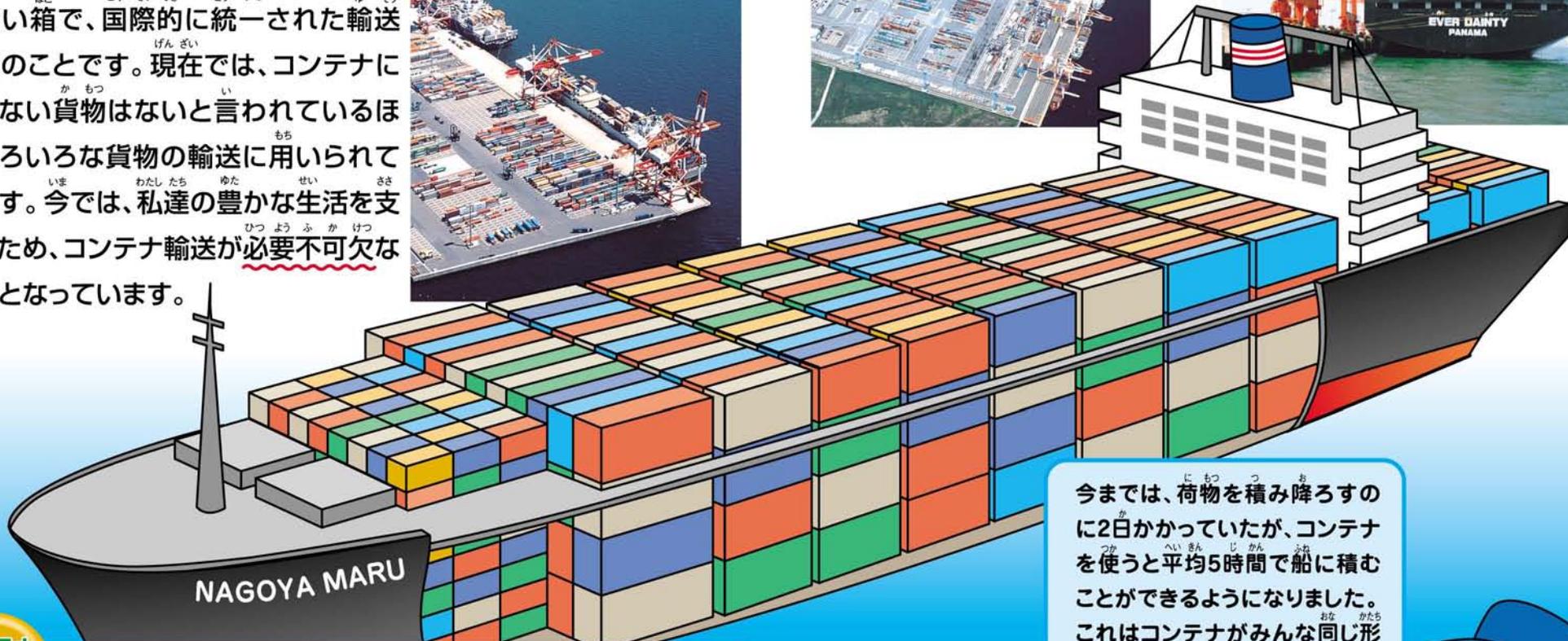
こんなにもたくさん輸入された物があるんだね。食べ物には私達がしっかりチェックしているから安心して食べてね。

これらの物はほとんどコンテナというもので運ばれてくるんだよ。さて、コンテナとは一体どういうものか詳しく見ていこう。



# コンテナ船は大活やく

コンテナは鉄やアルミニウムでできた四角い箱で、国際的に統一された輸送容器のことで、現在では、コンテナに入らない貨物はないと言われているほどいろいろな貨物の輸送に用いられています。今では、私達の豊かな生活を支えるため、コンテナ輸送が必要不可欠なものとなっています。



## コンテナ まめ ちしき

コンテナの主なサイズは高さ2m60cm、幅2m40cm、長さ6m（12mのものもあります）です。種類は下の3種類があります。

### ドライコンテナ



いちばん一番よく使われるコンテナ。日用品、電気製品などを運ぶために使われます。

### 冷凍コンテナ



なかの温度を低く保つことができるコンテナ。冷凍の肉や魚、野菜、果物など運ぶために使われます。

### タンクコンテナ



タンクを備えているコンテナ。油、しょうゆ、酒、化学薬品などを運ぶために使われます。

今までは、荷物を積み降ろすのに2日かかっていたが、コンテナを使うと平均5時間で積み込むことができるようになりました。これはコンテナがみんな同じ形をしているからなんだよ。

コンテナ船のように大きな船が出入りするためには、航路と岸壁が必要なんだ。では航路と岸壁はどの様に作られているのか見てみよう。



名古屋港海づり公園

知多堤

自動車運搬船

東航路

# 航路と岸壁・防波堤の整備

ポートアイランド

**高潮防波堤**  
伊勢湾台風により海面が上昇し、港の周りの施設や、人命が海水の流入により多大な被害をもたらしたため、建設されたものです。(伊勢湾台風では海面が約6m上昇しました)

**土運船**  
土砂を運搬します。

灯台

**清龍丸**  
航行しながら海底の土砂を掘ります。

**航路**  
大型船は海底が浅いと底がぶつかって通行できなくなるため、海底を深くほり、大型船が安心して通れるようにします。

西航路

航路標識 ブイ

1 地盤を強くする

砂杭船

**防波堤**  
海の外は波が荒れているので、防波堤でこの波をくいとめているのです。

飛島ふ頭

木材船

コンテナ船

緑地

鍋田ふ頭

2 岸壁の基礎くいを海上に打ちます。

杭打船

コンテナ ターミナル

鍋田ふ頭では自然との調和も考え、緑地や海浜を造り、みんなの憩いの場としても利用できる整備をしています。

弥富ふ頭

ガントリークレーン

鍋田堤

ダンブトラック

4 土砂で埋立てます。

岸壁

大型船が使える様に水深が深い岸壁をつくっています。

3 コンクリート板をとりつけます。

起重機船

港に大きな船が 出入りするためには、船が通行できる航路と船が利用 する岸壁がなくてはなりません。また、大型船が使う岸 壁は水深が深くないと荷物の積み降ろしができません。名古屋港では、国内でも最大級の岸壁をつくっています。また、防波堤を整備する事で港での仕事がスムーズにできるのです。

富浜緑地



# 海の中のようす

知多堤

東航路は水深-16mで、航路を掘っています。

東航路

飛島ふ頭の鋼管杭は海面から-61mまで打ち込み地震に強く日本で一番深い岸壁(水深-16m)を造りました。

ポートアイランド

ポートアイランドは航路などを掘った土砂で埋めています。

高潮防波堤

防波堤は石の基礎の上にケーソン(コンクリートの箱)を置いて、その上に波が侵入しない様に壁を設けた構造となっています。

飛島ふ頭

清龍丸

西航路は水深-14mで、航路を掘っています。

西航路

航路標識ブイは鎖で重しに繋ぎ海面に浮いています。

鍋田堤

鍋田ふ頭

コンテナ ターミナル

コンテナターミナルはコンテナ(荷物を入れた箱)を船に乘せたり、降ろしたりするところで、外国への荷物、外国からの荷物がほとんどです。

弥富ふ頭

鍋田ふ頭には地震に強い岸壁(水深-14m)を造ります。

岸壁は鋼管杭を海中に打ち込みその上にコンクリートの床を設けています。

航路は海の道路で、船が海底の浅い所に乗り上げないように、深くして掘っています。海の中は見えないけれどビルの6階分の深さがあります。

富浜緑地



# 船の安全航行と海の環境を守る

## 清掃兼油回収船「白龍」

白龍は、海の上に浮かぶゴミを回収する船です。ゴミが浮いていると船の事故につながりやすいので、すばやく回収することが必要です。白龍は、ゴミの他にも海に流れてしまった油を回収することも出来ます。油が浮いていると魚たちが生きていけなくなります。ゴミの回収と油の回収以外にも白龍は海の水の検査や海底の調査も行ないます。海の環境を守る為にとっても重要な船です。

グラブ方式 大きな流木等回収する



スキッパー ゴミを回収する

油回収機 回収時には海面に降ろして油水を回収する



全長	33.5m
全幅	11.6m
総トン数	198t
速力	15.1kt

## 浚渫兼油回収船「清龍丸」



全長	104m
全幅	17.4m
総トン数	4,792t
速力	13.5kt

清龍丸は、船が安全に進めるように海底の土砂を掘り、航路を整備するなどの作業をおこなうための重要な仕事をする船です。

清龍丸は、他の掘る仕事をする船とは違い海の上を進みながら掘ることが出来ます。

その他に、大量の油が海の上に流れたときにも活躍します。回収した油を船の中で油と水に分けることも出来ます。

清龍丸は、地震や台風で電話や電気などが使えなくなったときでも、さまざまな情報を集めることが出来ます。

道路や鉄道が使えないとき

でもヘリコプターを利用しても活躍が出来ます。

泥艙 吸い込んだ土砂を積込みリサイクルする

中継台船

舷外排送管 土砂を移す

リサイクルタンク

船内の情報通信システムと各通信衛星等利用して的確な状況の把握や迅速な災害復旧を支援する。

防災システム



ヘリポート

ドラグヘッド 吸い込み口

ドラグラダー 走りながら海底の土砂を掘り吸い込む

油回収器 2種類の回収機を両舷に装備。海面に浮いた油を走行しながら回収する。

【低粘度油用】

水ジェット集油装置で回収器に誘導、回収器中で水と油を遠心分離させタンクへ吸い込む

【高粘度油用】

金網カゴのようなスキッパー式油回収装置で固まった油を回収し甲板上のコンテナに回収



清龍丸は3つの仕事をする船です。

- 一つは船の安全航行のため海の道を整備する事。
- 二つ目は海に流れた油の回収作業。
- 三つ目は防災。災害時の的確な情報収集のため船内に色々な防災システムが完備しています。



ちょう せん  
**挑戦**  
してみよう!

な ご や こう こと  
**名古屋港の事を  
おさらいしてみよう。**

1 輸出が**一番多い国**はどこでしょう。

- ゆしゆつ いちばん おお くに  
A 中国 B オーストラリア C アメリカ

2 輸出が**一番多いもの**はなんでしょう。

- じ どうしゃ げん ゆ じてんしゃ  
A 自動車 B 原油 C 自転車

3 コンテナを船に積み降ろすと**どれだけ時間**がかかるでしょう。

- A 5時間 B 8時間 C 3時間

4 **一番よく使われるコンテナ**は?

- A タンクコンテナ B ドライコンテナ C 冷凍コンテナ

5 海の外の荒れた波を**くい**とめているものはなんでしょう。

- うみ そと あ なみ  
A 防波堤 B 岸壁 C 航路

6 船が**通行する路**を何と言うでしょう。

- つうこう みち なん い  
A 岸壁 B 道路 C 航路

7 コンテナ貨物を保管したり、  
受け渡しをする**場所のこと**を  
何と言うでしょう。

- A トレーラー B ストラドルキャリア  
C コンテナヤード

きみは  
何問できるかな?

